

第1回西川町立病院改革評価委員会開催結果報告

実施期日 令和7年1月9日(木)

実施場所 西川町役場第二庁舎第3・4会議室

1 委員会での主なご意見やご質問と回答

(1) 病院の赤字の原因追求

意見：具体的な赤字の原因を提示し、解決できるところを解決する協議を行う前向きな会議にしてもらいたい。

意見：数字（指標や実績）が提示されたのは良いこと。昨年度は策定委員会や対話会で、病院継続のため3億円を稼ぐ必要があることをみんなで共有している。

回答：赤字の原因が何であるかきちんと追究することをプランにも掲載しなければならないと考えています。

(2) 対話が不十分

意見：会議当日に資料を配布されても専門性の高い内容で、合意形成できない。

意見：プラン改訂の理由である『現プランが難解で実装できなかった』という点は、事務局がきちんと理解して、現場と共有すべきであり、事務局と現場との対話不足がある。

回答 改革評価委員会は必ず年に2回開催することとし、それに伴う事前の対話も実施します。また、院内でももっと積極的に対話するよう、事務職員が現場に足を運んで対応します。

(3) 診療報酬の加算の状況

質問：診療報酬の請求にあたって医療DX推進整備体制加算は算定しているか。

回答：来年度の電子カルテの更新に合わせて算定する予定です。小さな加算を積み重ねて医業収益をきちんと確保することをプランにも反映させます。

(4) 診療所化・施設の建替え

意見：令和9年度の黒字化を目指し、達成できないようなら診療所化を検討することもあるとしているのに対し、令和8年度に建て替えを検討するともあり、整合性が取れない。

回答：診療所化や施設建替えの是非は、今後、慎重に検討していきます。

(5) 看護師の勤務体制

質問：3交代制から2交代制への勤務体制の見直しに関する現場での対話の状況は。

回答：検討の前段として院内で看護師を対象にアンケート調査を実施しました。今後も検討していく予定です。

(6) 具体的な取組みの明記

質問：経営強化プランにもう少し利用者目線や福祉目線の取り組みを入れてもいいのでは。

回答：病院利用者拡大のための大切な目線ですので、具体的な内容を追記します。

第1回西川町立病院改革評価委員会開催結果報告

2 委員会出席者（敬称略）

【委員】

役職等	氏名
病院改革評価委員会委員長	古澤 勝廣
病院改革評価委員会副委員長	吉見 慎太郎
病院改革評価委員会委員	荒木 弘
病院改革評価委員会委員	高取 信夫
病院改革評価委員会委員	阿部 美代子
病院改革評価委員会委員	井上 修一
病院改革評価委員会委員	高橋 美保
病院改革評価委員会委員（欠席）	佐藤 喜代志

【町・病院関係者】

職名	氏名
町長	菅野 大志
副町長	内藤 翔吾
病院経営管理室長付課長（健康福祉課長）	荒木 真也
病院経営管理室長付課長（かせぐ課長）	石川 朋弘
総看護師長	渡邊 敦子
企画財政課長	大泉 健

【事務局】

職名	氏名
病院経営管理室長（事務局）	佐藤 尚史
事務長（事務局）	土田 里香
事務係長（事務局）	飯野 晃
町立病院付係長（事務局）	服部 敦嗣